

HSK

わだち

—全国筋無力症友の会道支部ニューズ—

編集人 全国筋無力症友の会道支部
〒064 札幌市中央区南4西10
北海道難病センター内

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市北区北13西1神原義郎

昭和48年1月13日第3種郵便物認可HSK送巻199号

昭和63年月10日発行(毎月1回10日発行)

わだちに 6冊 1部 50円



Kasumi
-88.11.

も く じ

1. 昭和63年度支部大会の参加報告 ----- 1~3
2. 医療講演会・相談会のご報告 ----- 4~7
3. みんなのひろば ----- 8
4. 事務局から ----- 9~11
 - ・新会員のご紹介
 - ・賛助会員になっていただきました。
 - ・ご寄付をいただきました。
5. 日本患者・家族団体協議会の国会請願署名と募金ご協力のお願い ----- 12
6. 15周年記念誌の完成近し ----- 12

※ あとがき

表紙「くり」の絵は伊藤かすみさんにお問い合わせして
描いていただきました。

昭和63年度 第16回支部大会 参加報告

本年度の支部大会は、前日（7月30日）に開かれた難病連の全道集会の後をうけて、分科会という形で7月31日に難病センターで行なわれました。

ここで全道集会の事にふれるのは筋道から外れる感じがしますが、少しばかり述べさせていただきます。

○ 記念講演

参議院議員 下村泰氏（コロムビアトップ）の障害者問題をめぐる国会報告を聞きました。あの独特の詭術で人を引きつけ笑いの渦の中に、医療や福祉の問題がどのように扱われているかをわかり易く講演されました。もう〇十年も笑いを忘れていた私にとって、本当に腹の底から笑う事の出来た事に言い知れぬ快感を味わいました。一人でも多くの患者さんとこの笑いを共にしたいと思いました。

○ 体験発表と決議案採択

血友病患者の、エイズ感染の恐怖、社会の偏見や差別に対する苦悩、矛盾に満ちたエイズ法案に対する憤りなど切々と訴えられました。

この後、「エイズ予防法案に反対し、患者の早期完全救済を求める決議」、「難病、長期慢性疾患患者が安心して療養、リ

ハビリーに専念できるよう長期療養を保証し、病院追い出しをしないよう政策改善を求める決議」など五項目の大会決議が採択されました。

私達のこうした切実な叫びが、どの程度国政に反映されるでしょうか。金権政治に明け暮れる政権の府に失望を禁ずる事が出来ませんし、憤りと空しさだけが残ります。同時に患者運動の更なる必要性を痛感している昨今です。

支部大会

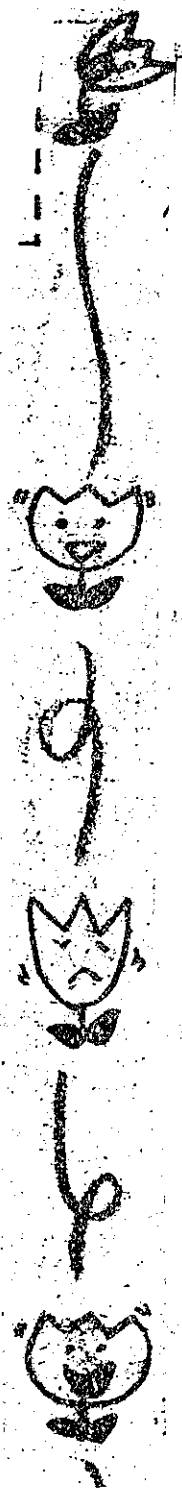
7月31日(日)、午前9:00から難病センターを会場として開催されました。前日開催の全道集会に引き続いて開催した関係だと思いますが、札幌市外からの参加者が4割を占めました。可成り遠くから来られた方もあり、特に珍しい方(と言っ
ては失礼でしょうか)の顔を見るのが、この会のお世話をさせてもらって良かったと喜びを感ずる一瞬です。

支部大会では、○支部長挨拶、○友の会活動紹介、○自己紹介と体験交流、を行なって閉会しました。



○ 支部大会には次の方々が出席されました。

氏 名	住 所
東 谷 美智子	札幌市
鈴 木 恵美子	〃
竹 村 慶 子	〃
鎌 田 毅	〃
玉 井 よし丸	〃
中 道 和 子	〃
唐 牛 ウ 夕	〃
高 橋 美津子	〃
成 田 庄 次	早来町
滝 田 清 市	旭川市
猪 口 英 武	恵庭市
長谷川 ムツ子	芦別市
新 井 陽 子	静内町
宇 野 芳 子	浦河町
伊 藤 建 雄	札幌市



医療講演会・相談会のご報告

63.7.31

於 北海道難病センター

出席者15名

「筋無力症の治療と療養」

講師 国立療養所札幌南病院 神経内科

丸尾 泰 則 先生

7月31日の医療講演会・相談会は、国立療養所札幌南病院神経内科の丸尾泰則先生の「筋無力症の治療と療養」という演題で、たいへん分かりやすく意義深いものでありました。

その時使用されたスライドの中から、ゼム会員の皆様にお知らせしたいと思ったものを次に掲載します。

《 筋無力症を悪化させる可能性のある薬剤 》

- (1) 抗不整脈剤
- ・プロカインアミド（アミサリン）
 - ・プロプラノロール（インデラール）
 - ・リドカイン（キシロカイン）

(2) ある種の抗生物質（次の項参照）

(3) バルビツレート系の鎮静剤

- ・フェルノバルル
- ・イソミタール
- ・ラボナ



(4) 精神安定剤

- ・フェノチアジン系 — コントミン, ヒルナミン,
メレリル,
- ・ゼンゾジアセピン系 — セルシン, バランス,
コントロール,

◀ 抗生物質 ▶

(1) 十分注意して使用すべき薬剤

- ・アミノ酸糖体 — ゲンタマイシン, ネオマイシン,
カナマイシン, アミカシン,
ストレプトマイシン, バイオマイシン
- ・ポリプチド系 — ポリキシリン, コリスチン,

(2) 使用してほぼ大丈夫な薬剤

- ・ペニシリン系
- ・クロラムフェニコール

(3) 使用しても安全な薬剤

- ・セファロスポリン系 — セファメジン, ケフリン,
セボラン等,
- ・マクロライド系 — エリスロマイシン, ジョサマイシ
ン 等,

《 薬剤について その他 》・・・相談の中から

・歯の治療の麻酔について——極所麻酔は心配ない

《 筋無力症療養上の留意点 》

(1) 休養(睡眠)を十分にとる。(特に月経・妊娠期間中)

(2) 食事——カリウムの豊富な食事内容とする。

・嚥下障害のある場合には流動性の嚥下しやすい
食事内容とする。

(3) 服薬——専門医とよく相談し、その指示に従う。

・副作用に熟知し、過剰服用を十分注意する。

・禁忌薬剤を熟知しておく。

(4) 呼吸困難などの緊急の場合には相談できるよう専門医と
連絡を密にしておく。

《 フリーゼ 》

筋無力症の経過中に急速に呼吸困難が生じ、そのために人工
呼吸を要する状態をいう。

・誘因——誤嚥、筋脱力をまわく薬剤の服用。

精神的・肉体的ストレス。

月経、妊娠、感染症、手術、その他。

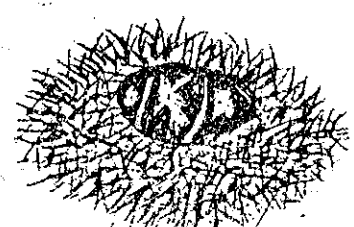


○ クリーゼの二型

- ・筋無力症によるクリーゼ——筋無力症の急激な悪化。
- ・コリン作動性のクリーゼ——抗コリンエステラーゼ剤の過剰投与。

クリーゼの識別方法

症 状	筋無力性のクリーゼ	コリン作動性のクリーゼ
筋 力	減 弱	減 弱
瞳 孔	正常～散大	縮 少
唾液分泌過多	なし	あ り
腹痛・下痢・嘔気	なし、または軽度	中程度～著明
発 汗	なし	あり(冷汗)
嚥下困難	あり	あり
呼吸困難	あり	あり
筋攣縮	なし	あり
テンシロンテスト	改善	悪 化



トニ? ヲリ



みんなのひろば

国立南柏野病院に入院されて
いらした方連、運送されたそうで

す。 浦 晴子さん
松田次子さん
徳田リノさん

寒さに向う
折、お尻那に
気をつけて
下さい。

9月に入舎された、
大山栄さん 毎週事務局
のお平佐に来てください
います。

多くの人とお話したいと
なっております。

毎週月曜日、時間のとれる方
いらして下さい。

交通は事務局で受担
します

夕張の小林さよのさん
(山田和美さんのお母さん)

いつも物販販売(シャングリなど)
に協力して頂いております
(ありがとうございます)

猪口支部長さん、近所、友の会の人たちの
「さし」もといてあげて、その代金を J.P.C
日本患者・家族団体協議会の基金に協力し
ています。みなさんもいかがですか？



— みなさんの近況をお知らせ下さい。 —

友の会事務局からの

お知らせ



新会員のご紹介-----よろしくね

○新堀 勇孝 丁/5生
さん

○大山 栄 830生
さん

○松平 昌子 830生
さん

クリスマス・パーティー
(難病連主催) 中止!!
たのしみにしていただける
方も多いクリスマス・パーティー
今年はお場等の都合で
お来なくなりました。



S63年度 賛助会員になっていただきました。

- ・ 長谷川 如子さん 2,000円
- ・ 宇野 芳子さん 2,000円
- ・ 山本 政子さん 1,000円
- ・ 古田 常夫さん 1,000円
- ・ 折笠 祝子さん 1,000円
- ・ 安保 良知さん 1,000円
- ・ 土橋 有道さん 2,000円
- ・ 真鍋 楠美さん 1,000円
- ・ 白川 千子さん 1,000円



(ス 8 9月入金 ありがとうございます)

おねがい。

ご家族、お知りあいで 友の会の活動に、ご理解
ご支援いただける方がおられましたら、ぜひ賛助会
員、協力会員になって下さるよう、ご協力をお願い
致します。

友の会の会費は年3,000円 恒例に入金されております
まだの方はよろしくお祈りいたします。

🍄 ☺ ご寄付をいただきました
ありがとうございました 🍄 ☺

- | | |
|-----------------|--------|
| ◦ 高橋美津子さん (西区) | 1,140円 |
| ◦ 長谷川ムツ子さん (芦別) | 2,000円 |
| ◦ 成田在次さん (早来) | 1,800円 |
| ◦ 東谷美智子さん (江別) | 730円 |
| ◦ 高橋美津子さん (東区) | 500円 |
| ◦ 八谷美那子さん (羽幌) | 2,000円 |
| ◦ 玉井よしえさん (北区) | 2,050円 |



~~~~~おねがい~~~~~

物品販売にご協力ください。

友の会では、活動資金を得るために いろいろな物品の販売を行なっています。

- 野草ほうじ茶 450円
- 海藻シャンプー 600円 他

今回はお正月飾りも取扱っています。市価よりは安いですし、送料もかかりません。是非友の会から購入してください。

お申し込みは 事務局 東谷美智子まで

TEL 011-386-4560

---

日本患者・家族団体協議会（J.P.C）の国会請願

署名と募金 ご協力をお願い

---

J.P.Cは全国の各疾病団体をまとめた最高の機関です。このJ.P.Cを通じて私たち患者の願いを国政に反映していただくように国会に働きかける運動を毎年行なっております。北海道難病連からも何人かの代表を送ります。

医療・福祉の後退が続く中で、その影響を最も強く受けるのが患者とその家族です。私たちが安心して医療が受けられ、生活ができるよう制度・施策の拡充を訴える事の重要さは益々高まっております。

つきましては、別紙署名用紙を同封しましたので、1人でも多く、1円でも多くの募金によって、請願運動を成功させていただきませう。皆様のご協力をお願い致します。

---

15周年記念誌の完成近し。

会員も編集にたずさわる側も、ともに気をもみ心待ちにしていた記念誌がようやく「数日中に完成させます」という回答を印刷所から受けました。納品されたら出来るだけ早くお送りします。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆  
◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

## あ と が き

○ 四ヶ月ぶりの「わだち」発行で、又ふり出しにもどって  
しまい、一からやりなおしです。 (東谷)

○ 寒さに弱い私ですが、体調に気を付けて、お手伝いした  
いです。 (鈴木)

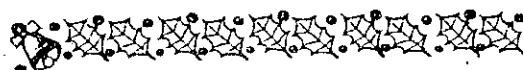
○ 印刷する東谷さんのお手伝いをしました。最新の器機で  
便利ですが、一度や二度では、覚えられません (高田)

○ これからも、自分のペースに合わせて、お手伝いしたい  
と思います。 (大山)

○ 馴れない中は何をどうしてよいのか思い悩む事ばかり多く  
手間ばかりかかっておりましたが、仕事に馴れて仕事が速く  
なると、いつも同じような内容になり新鮮味が失なわれた感  
じで、又悩みの種です。会員の皆さんからのご意見・感想が  
いただければ大変助かります。

また、みなさんからの近況など、沢山寄せられると「みんなのひろば」が大変面白く、にぎやかになると思います。

「友の会」も「わだち」も会員のみなさんのものです。  
一人ひとりの力は小さなものですが、集まれば素晴らしい大  
きな力になります。皆さんのお力添えをお願いします(猪口)



編集人 全国筋無力症友の会北海道支部

〒064 札幌市中央区南4西10

北海道難病センター内

TEL (011) 512-3233

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会

札幌市北区北13西1 神原義郎

昭和48年1月13日第3種郵便物認可HSK通巻第199号

昭和63年11月10日発行(毎月1回10日発行)

おだちNo. 67

1部50円